

授業科目名	資格英語 (TOEIC)	単位数	2単位
担当教員名	平岡麻里	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
「学位授与の方針」との関係			
DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる (専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる (実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEIC L&R の出題形式を知り、適切な試験対策を実行できる。 ・ TOEIC L&R 特有の問題を見抜き、素早く正しく答えることができる。 ・ TOEIC L&R 受験のコツを習得し、実際の受験時に使うことができる。 <p>※TOEIC L&R で600点の獲得を目指すコースですが、700点程度まではカバーできます。試験対策に特化しているため、受講にはある程度の英語力 (CEFR A2~) が必要です。英語力に不安がある場合は英語基礎 (Reading & Writing) と英語基礎 (Listening & Speaking) を先に履修することをお勧めします。</p>			
授業の概要			
TOEIC L&R は現在の日本の就職活動で最も参照される英語能力試験です。この科目では平均的日本人よりやや高い600点を目指す e-learning で頻出問題の演習を行い、スクーリングでは実践的な試験対策のコツを学びます。 e-learning に模擬試験 (100問 1時間) が2回含まれているので、現状の英語レベルを把握することもできます。			
授業計画			
第1回：ガイダンス 第2回：Part 1 & Part 2問題演習 (1) 第3回：Part 3 & Part 4問題演習 (1) 第4回：Part 5 & Part 6問題演習 (1) 第5回：Part 7問題演習 (1) 第6回：模擬試験 (1) 第7回：Part 1 & Part 2傾向と対策 第8回：Part 3 & Part 4傾向と対策 第9回：Part 5 & Part 6傾向と対策 第10回：Part 7傾向と対策 第11回：Part 1 & Part 2問題演習 (2) 第12回：Part 3 & Part 4問題演習 (2) 第13回：Part 5 & Part 6問題演習 (2) 第14回：Part 7問題演習 (2) 第15回：模擬試験 (2)			
スクーリングでの学修			
Unit 7, 8, 9, 10を中心にすべての内容を包括的に取り上げる。アクティブラーニングの手法も用いて、学生が自身の英語力や出題者の意図を踏まえ、効率的に得点を伸ばせるコツを学ぶ。			
テキスト			
【e-learning教材】Reallyenglish『KICKOFF FOR THE TOEIC(R) L&R』 4,070円 (税込) ※履修年度内有効 (再履修は再度同額を支払う)、 e-learning のアクセス権の購入・利用登録・学修は4月上旬から可能 (方法は3月下旬にグーグルクラスルームで告知)			
参考書・参考資料等			
小石裕子(2016)『TOEIC(R)テスト 中学英文法で600点!』アルク (改訂版)、978-4757428096 TEX加藤 (2017)『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』朝日新聞出版、978-4023315686 ETS (2023)『公式TOEIC Listening & Reading 問題集 10』国際ビジネスコミュニケーション協会、978-4906033713			
学生に対する評価			
スクーリング評価 (25%)、レポート評価 (25%)、科目修得試験 (50%)			